

# 魅力満載!! 三江線

江の川沿いの風情



《3》

本物のバクの頭骨と伝わ  
るものが入っている。  
現在でも珍しいバクだ  
いが、五百年も前にどうや  
って伝来し、長江寺に残  
されているのだろうか  
な夢を見ることができ  
る。  
座禅体験、精進料理  
(十人から)は要予約。

「使って眠れば、素晴らしい夢が見られる」と伝  
わる摸の玉枕。奥は小笠原長隆公像

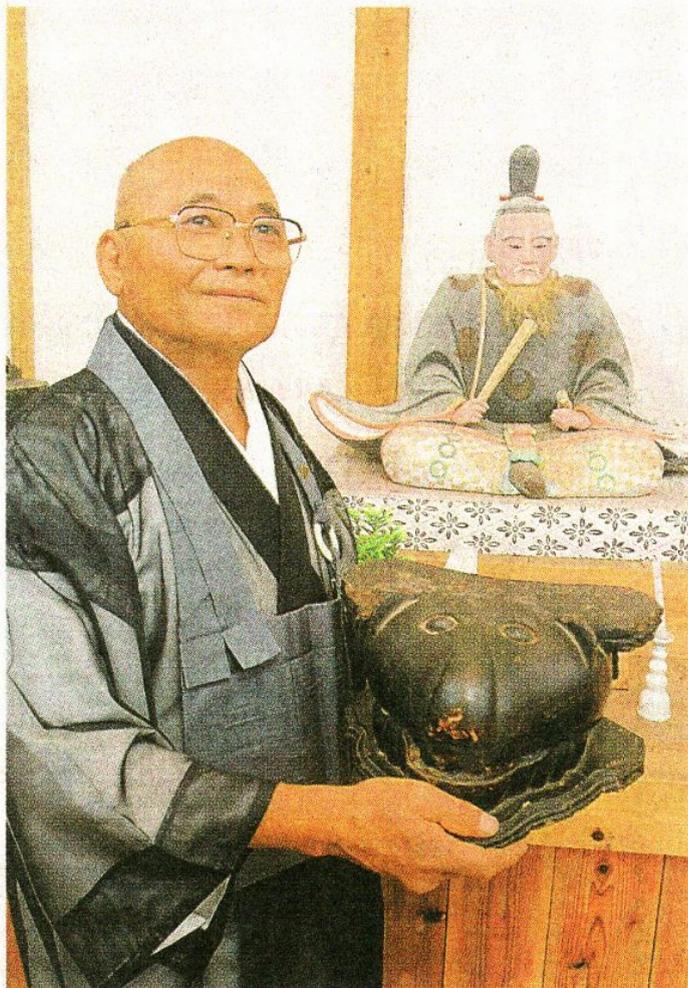
「使って眠れば、素晴らしい夢が見られる」と伝  
わる摸の玉枕。奥は小笠原長隆公像

を食べてくれ、良い夢を  
見させてくれるという言  
い伝えがある。この枕も  
「使って眠れば、素晴ら  
しい夢が見られる」と伝  
えられている。  
ぜひ、一度お借りした  
いものだが、貴重な寺宝  
ゆえ、そうはいかない。  
ただ、お願いすれば、見  
学させていただける。  
枕はバクの顔をかいた  
らしく模した木製。その  
形状だけでなく、驚くこ  
ともできるのだ、こちら  
もお勧めしたい。  
また、近くには湯谷温  
泉「弥山荘」もある。お

JR石見川本駅(川本町)から、江の川を渡り、  
県道187号を北上する  
こと、約二十分。緑に囲  
まれた静かな山里に、曹  
洞宗「長江寺」(同町湯  
谷)がある。  
同寺の起源は、十三世  
紀末にさかのぼる。清和  
源氏の流れをくむ小笠原  
氏の菩提(ぼだい)寺で  
もあり、立派な門構えに、  
歴史を感じる古刹(こしゃ  
つ)である。

東京から島根に移り住  
んだころ、石見に味わい  
深いたたずまいのお寺  
が多いことに感心した。  
そんな数ある中でも、こ  
こ長江寺は、一度は訪れ  
ていただきたい寺であ  
る。

「使って眠れば、素晴らしい夢が見られる」と伝  
わる摸の玉枕。奥は小笠原長隆公像



「使って眠れば、素晴らしい夢が見られる」と伝  
わる摸の玉枕。奥は小笠原長隆公像

長江寺の「摸の玉枕」

ロマンを感じる古刹の宝

(NPO法人「結まーる  
ぷらす」・かわばまゆみ、  
江津市桜江町在住)  
|| 隔週土曜日掲載 ||